

小5

中学受験 算数

はってん

こたえ

名前

時計算

____ 月 ____ 日

1 1日の回数・次に直角になる時刻 発展

次の問いに答えなさい。

- (1) ある日の午前0時から、36 時間後までの間に、長針と短針がぴったり重なるのは何回ありますか。

$$11 \times 3 = 33 \quad \text{答え } 33 \text{回}$$

- (2) 9時34分のとき、次に長針と短針のつくる角が 90° になるのは何分後ですか。

$$30 \times 9 - 5.5 \times 34 = 83 \quad 83 + 90 = 173 \quad 173 \div 5.5 = 31\frac{5}{11} \quad \text{答え } 31\frac{5}{11} \text{分}$$

2 進む時計・次に一直線になる時刻 発展

次の問いに答えなさい。

- (1) 5時21分のとき、次に長針と短針が一直線(180°)になるのは何分後ですか。

$$30 \times 5 - 5.5 \times 21 = 34.5 \quad 34.5 + 180 = 214.5 \quad 214.5 \div 5.5 = 39\frac{0}{11} \quad \text{答え } 39 \text{分}$$

- (2) 正しい時刻に合わせてある時計が、6 時間に 3 分の割合で進みます。0時15分に、この時計を正しい時刻に合わせました。12 時間後、この時計は何時何分を示していますか。

$$12 \div 6 = 2 \quad 3 \times 2 = 6 \quad 0 \times 60 + 15 + 12 \times 60 + 6 = 741 \quad \text{答え } 12 \text{時}21 \text{分}$$

できた / 4問